

おすすめ企画

イラストレーター橋本 勝さんによる社会風刺マンガの紙芝居とトーク ——もの言えぬ風を吹き飛ばすために——



「言論の自由」「表現活動の自由」がおびやかされるいま、必見の企画!

橋本 勝さん

1942 年東京生まれ。新聞・雑誌での社会風刺漫画、映画評などで活躍。著書に『パロトピア・カタログ』『戦争ってナンダ!?』(現代教養文庫)『ベトナムがモンダイだ!?』(第三書館)『20 世紀の365 日』(日本漫画協会優秀賞受賞、ふゅーじょんぷろだくと)など多数。風刺マンガ展、大型マンガ紙芝居を全国各地・海外で開催。「国学院大学新聞」にも風刺マンガを連載。

主催 若木祭実行委員会

共催 自治会執行委員会/文化団体連合会幹事会/新聞学会編集部

11月2日(月) 13:30～

若木祭公式You Tubeでライブ配信

私たち若木祭実行委員会は、今年度の文化企画として、社会風刺マンガを長年にわたって描き続け・自ら紙芝居にもとりくんできた気骨あるイラストレーター橋本勝さんの世界をオンラインで発信します。

いま私たちをとりまく文化・思想状況をふりかえると、「言論の自由」や「表現活動の自由」が統制されるという危険な動きが強まっています。先日も政府が自分たちの政策に批判的な研究者を「日本学術会議」の会員として任命することを拒否するという事態がおきました。映画『万引き家族』でパルムドールを受賞した映画監督・是枝裕和さんも警告されていましたが、これは学問のみならず、あらゆる言論・表現活動が国家の目を恐れておこなわざるを得ない社会にされかねません。かつての戦争の時代もこうした事態から始まったことを考えると、〈自治と文化の祭典〉を担う私たちもこの状況を他人事のようにみているわけにはいきません。そこで私たちは、社会風刺マンガを描き続けている橋本勝さんの作品を多くの人に発信することを考えました。

橋本勝さんはベトナム戦争があった時代から 40 数年にわたって、社会・文明を風刺するひとコママンガを描かれてきました。現在も戦争や原発事故、沖縄基地問題、貧困・「格差」などをテーマに精力的に創造活動を続けられています。橋本勝さんの作品とこうした不屈の精神をぜひ多くの方に届けたいと思っております。You Tube でライブ配信いたしますので、ぜひご鑑賞ください。